

## 令和6年度第1回社会教育委員会議を開催しました!

6月3日、第1回久慈市社会教育委員会議を開催。令和5年度事業報告と令和6年度学校・家庭・地域の連携協力推進事業について協議しました。

会議では市民文芸賞の取り組みについて、児童生徒や市民がもっと関心を寄せるためにどのようにすればよいか、この取り組みを通じて子どもたちにどのように育ってほしいかなど議論されました。最近

は郵便を出すことや公共交通を利用するなどの経験をしたことがない子どもが増えているという意見も出され、多様な経験ができる場を作ることの重要性を共有しました。

市教育委員会では、会議の内容や市民ニーズを踏まえ、より効果的な学習活動ができるよう取り組んでいきます。



第1回久慈市社会教育委員会議

### ■令和6年度の社会教育事業がスタートしています

市教育委員会や各市民センターでは、社会教育委員会議で承認された「久慈市社会教育行政方針・久慈市社会教育関係主要事業計画」にのっとり各種事業を行っています。地域の特色を生かし「いつでも、どこでも、だれでも」学習できる機会を提供し、地域で活躍している人たちの経験や知識を地域活動の中で発揮できるように取り組んでいます。

事業内容や詳細については、気軽に市教育委員会や近くの市民センターへ問い合わせください。

### ■社会教育ってなに?

社会教育とは、学校の教育課程として行われる教育活動を除き、広く社会で行われる教育活動です。

生活様式や文化、環境問題など私たちを取り巻く環境は変化し続けています。急激な社会の変化を乗り越えていくために、生涯にわたる学習機会が必要とされており、社会教育は時代に合った学びを通してよりよく生きていくために必要なものです。

### ■社会教育委員ってなに?

教育委員会は社会教育法に基づき、学校教育や社会教育の関係者、家庭教育活動者、学識経験者に社会教育委員を委嘱しています。

委員数は18人で、任期は令和6年5月1日～令和8年4月30日です。

社会教育委員は市の社会教育事業について、教育委員会に意見を述べたり、助言や指導を行います。



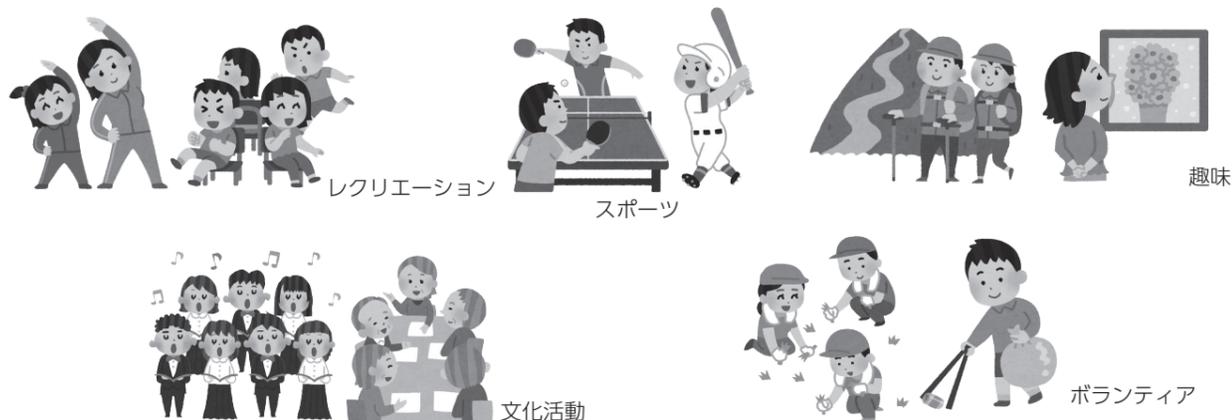
### ■久慈地方社会教育推進協議会

久慈市社会教育委員は「久慈地方社会教育推進協議会」の構成員にもなっており、久慈地方(久慈市、洋野町、野田村、普代村)の住民の生活向上と地方発展のため、会員相互の連絡を図り、社会教育に関する研究を推進し、社会教育の振興に寄与することを目的として、日々研究や研修に取り組んでいます。

6月13日に令和6年度総会と研修会を開催しました。研修会では「社会教育で、地域と学校の持続可能&幸せな未来をつくろう」をテーマに、岩手県生涯学習振興協会事務局の佐々木勉局長を講師に招き、社会教育の変遷や、学校を核とした地域づくりについて学びました。協議会は、8月に文化財保護調査委員等研修会に参加し、今後の活動に繋げていくため、専門的知識や技術を学ぶこととしています。

今後も久慈市のみならず、久慈地方全体の発展に向けて、事業や研究を推進していきます。

# 生涯学習ってなんだろう？



生涯学習とは、人々が自己の充実や啓発、生活の向上のために、自発的意思に基づいて、自身に適した手段・方法を選び生涯にわたり学習活動を行うことです。文化活動やスポーツ、レクリエーション、ボランティア、趣味など多くの活動が含まれ、生まれてから一生を終えるまで、人生の各段階において、学校・地域・職場など、多種多様な場面で行われています。

生涯学習には2つの力があります。自らの夢や目的を実現するために教養を深める「自分のために蓄える力」と、学んだことを誰かに伝えることを通し

て、地域に貢献し、仲間の輪を広げる「地域社会の力」です。生涯学習を実行することで、自分の能力を高めるだけでなく、日々の楽しみや生きがいになり、新しいコミュニティを形成できるなど人生を豊かにすることにつながります。さまざまな場面で実施される生涯学習は、住民同士のつながり、地域の力を高めます。

市教育委員会では、学校・家庭・地域などで学びの成果を活かすことができる環境を整え、地域社会の力が向上するよう各種事業を通して生涯学習を推進していきます。

## ■家庭教育も生涯学習

家庭はすべての教育の出発点と言われており、保護者が子どものために、言葉や生活習慣、コミュニケーション能力などの生きるすべを身に付ける援助をする、大切な生涯学習の場です。

市教育委員会では2月3日、4日に開催した「生涯学習のつどい」で、歌手の木山裕策さんを講師に迎え「家族の絆～私の帰る場所～」と題し、家庭を考える講演会を行いました。木山さんは、家族と共にガンを乗り越え、歌手デビューした人生をスライドを使って説明。家族のルールや家族全員がそろってティータイムを設けていることなどを紹介し、家族でコミュニケーションをとることの大切さを伝えました。

講演会の参加者からは「親子で何でも言い合える関係性が大事だと思いました」、「子どもは成人しましたが、これからもよく話し、コミュニケーションをとっていこうと思いました」などの感想があり、世代を越えて家庭教育について考えるきっかけになりました。



このほかにも家庭の教育力の向上を図るために、今年度、市内小学校12校、中学校8校、子育て支援センターで子育て講座を計画しました。情報メディアとの付き合い方や食育、命と性、子どもの健康など、さまざまなテーマで実施を予定しています。一日体験入学、参観日などに合わせて開催するほか、市内各市民センターでも子どもや親子が参加できる事業を企画しています。

各学校報や市民センターだよりなどでお知らせしていますので、ぜひ参加ください。

## ■ボランティアも生涯学習

ボランティア活動は、自分の好きなことや出来ることを社会のために役立てると同時に、自分を豊かに成長させていく学習活動です。生涯学習のひとつでもあり、ボランティア活動への参加を通して、新しいスキルを身につけることやさまざまな立場の人

との交流により、自分の視野を広げることもできます。ボランティアをやり遂げることで、達成感や自分にもできることがあるという自己肯定感にもつながります。

皆さんも生涯学習として、ボランティア活動に取り組んでみませんか。

## ■長内中学校ボランティア

6月16日、長内中学校と「長内川川の会」が、新街橋付近の河川敷の清掃活動を行いました。長内川川の会が毎年夏に開催する「川まつり」で、長内中学校の生徒が長中ソーランを披露したことがきっかけで始まったもので、約10年前から川まつりの準備として共同で草刈を行っています。

当日は生徒や川の会の会員ら約70人が参加。川の会の会員が長く伸びた草を刈り、生徒たちが草をトラックに積み込みました。晴天に恵まれ暑い中でしたが、生徒は約1時間半作業し、汗を流しました。



2年生の水堀心美さんは「去年も参加しました。暑いけど、だんだんきれいになっていく様子を見ていると、やってよかったと思います」と笑顔を見せました。

## 放送大学令和6年10月入学生募集のお知らせ

幅広い世代の学生が、大学卒業や学びの楽しみなどさまざまな目的で学んでいます。300以上の授業科目があり、場所や時間を選ばず、テレビやインターネットで1科目から学ぶことができます。身近な生涯学習の機関として活用ください。

▶大学説明会…9月1日(日)10時30分～11時30分  
放送大学岩手学習センター（岩手大学構内）

▶出願締切…第1回8月31日(土)、第2回9月10日(火)  
☎放送大学岩手学習センター ☎019-653-7414



## 講師派遣事業を活用ください

豊かな知識や経験を持つ人材を市の人材バンクに登録し、学習活動を行う地域の団体などに派遣します。グループで学習を行うことにより、市民同士のつながりを深めます。

### ■ボランティアバンク・サークル出前講座

地域の団体などにおける学習活動に対して、指導者または指導団体を派遣します。

### ■まちづくり直送便

行政のしくみやまちづくりなど、市の行っている仕事について、市職員が講師となって、皆さんのもとへ出向き、わかりやすく説明する講座です。



## ■新規登録講師の紹介

今年度新たに登録された講師を紹介します。

▶指導者…米田 誠悟さん  
▶所有資格…グリーンアドバイザー、ハンギングバスケットマスター日本農業技術検定1級（花卉）

▶指導内容…寄せ植えやハンギングバスケット講座、花苗提供、花壇作りなどの活動をしています。植物の管理方法、肥料や農薬の使い方など園芸に関することであれば幅広く対応可能です。花と緑で地域を盛り上げます！



# きらめき！ジュニアヒーローズ

市内で活動する小中学生の団体を紹介します

## ☆三船十段記念館スポーツ少年団

久慈市出身の柔道家、三船久蔵十段の精神を引き継ぐ、歴史あるスポーツ少年団です。いつでも団員募集中です！

▶代表 表…久松 尚也

▶活動場所…久慈市立三船十段記念館 道場

▶練習日…①小学生…火～土②中学生…火、木

▶団員人数…小学生42人、中学生22人

〒三船久蔵十段記念館 ☎ 0194-53-2210



■キャプテン<sup>しきくかえら</sup>四作楓来さん(長内小学校6年生)

☆キャプテンとして一言

もっと強くなり、みんなを引っ張っていけるように努力をしています。

☆柔道で楽しいとき

技が決まり、勝てた時です。

☆得意技

大内刈りと体落としです。

■指導者 久松尚也さんからのメッセージ

柔道を通じて青少年の健全育成を目的として柔道の指導を行っています。柔道の基本を正しく習得させながら、楽しく稽古に励んでいます。夏休み期間には、漁業体験やシャワークライミングなど、柔道だけではなく、地域の特色や魅力を再発見するさまざまな体験活動も行っています。

## ☆侍浜柔道教室スポーツ少年団

侍浜市民センターが青少年健全育成事業として開設する柔道教室です。侍浜以外の地域の子も入団大歓迎です！

▶代表 表…松館 直也

▶活動場所…久慈市侍浜市民センター体育館

▶練習日…週3日程度

▶団員人数…小学生26人、中学生6人

〒松館(代表) ☎ 090-2957-7800



■キャプテン<sup>ふなわたりとうま</sup>船渡冬馬さん(侍浜小学校6年生)

☆キャプテンとして一言

みんなが練習しやすいように、大きな声で指示を出しています。

☆柔道をやっていて良かったこと

転びそうになった時、受け身をとってケガを予防できることと、体力がついたことです。

☆得意技

大外刈り、大腰です。

■指導者 松館直也さんからのメッセージ

子どもらしく元気に楽しく、でも勝ち負けにはこだわって指導しています。柔道をすることによって、体だけでなく、将来社会に出ても折れない心を育てます。子どもたちを預けていただいているので、使命感を持って日々取り組んでいます。

## ■第62回三船十段杯争奪柔道大会

柔道の神様と崇められる市出身の三船久蔵十段の顕彰を目的に開催する伝統ある大会です。東北各地から小学生や一般など幅広い世代の選手が多数参加します。前日には講道館から講師を招き、小・中学生を対象に柔道教室を開催する予定です。

大会は入場無料となっており、どなたでも迫力ある試合を観戦できます。地元の児童・生徒も多数参加しますので、ぜひ応援ください。

▶日時…9月1日(日)9時～

▶会場…久慈市民体育館